

資料2

事業実施と生活交通確保維持改善計画との関連について

令和6年1月10日

協議会名:	菰野町地域公共交通会議
評価対象事業名:	地域内フィーダー系統確保維持費補助金
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	<p>菰野町の地域公共交通は、鉄道、路線バス、コミュニティバス、タクシー、AIオンデマンド乗合交通である「菰野町のりあいタクシー」、ロープウエーが運行しており、高齢者等の移動制約者の買物、通院等のための利用、通勤・通学のための利用に加え、来訪者の移動手段としても利用されている。令和2年10月から町内全域を運行している菰野町のりあいタクシーの乗降場所を新設するとともに、コミュニティバスの増便や運行見直し、停留所の新設などを行い、当町に最適な交通体系の構築を目指す。</p> <p>また、町内の地域公共交通のさらなる利用を促す目的で令和元年度に運用を開始した菰野町MaaS「おでかけこもの」は、コミュニティバスや菰野町のりあいタクシー、鉄道、路線バスなどの経路検索、菰野町のりあいタクシーの配車予約や事前決済を可能としており、多くの町民の方が利用している。この菰野町MaaS「おでかけこもの」の利便性の向上を図るために、さらなる機能拡充に取り組む。</p>